

地球市民環境講座

| 日時                             | 内容   | 講師  | 場所                      |
|--------------------------------|--|---|-------------------------|
| 第1回<br>10/28(日)<br>10:00~12:00 | 「私たちの暮らしと地球温暖化防止」<br>「何故CO2が増えたの？将来の私たちの暮らしは？」実験やカードゲーム、クイズなどで楽しく学びながら、地球温暖化のメカニズムをひも解いていきます。私たちの暮らしと密接に関わっている地球温暖化について考えましょう。 | 岡本 正義氏<br>(財)日本環境協会こども環境相談員、県・川崎市地球温暖化防止活動推進員 | 市役所<br>事務棟1階<br>J1-1会議室 |
| 第2回<br>11/4(日)<br>10:00~12:00  | 「再生可能エネルギーとソーラー発電」<br>地熱・風力・太陽光などの再生可能エネルギーについて学びます。また、太陽光発電システムの特徴(メリット・デメリット)や、住宅用への設置事例などを紹介します。                            | 馬場 裕氏<br>資源エネルギー庁(財)省エネルギーセンター省エネ普及指導員        | 市役所<br>事務棟1階<br>J1-1会議室 |
| 第3回<br>11/14(水)<br>9:30~16:30  | (施設見学)<br>「かわさきエコ暮らし未来館」<br>地球の環境や私たちの暮らしの環境を体験しながら学びます。また、隣接している浮島太陽光発電所のメガソーラーを展望スペース等から一望します。                               | —   | バス移動                    |
| 第4回<br>11/25(日)<br>14:00~16:00 | (公開講座)<br>「環境都市推進講演会」<br>市環境基本計画の策定について。   | 神奈川大学教授<br>川瀬 博氏                              | 市役所3階<br>315会議室         |

地球市民環境講座  
受講生募集

「環境、考える人から行動する人へ」をテーマに、私たちの暮らしと地球温暖化の関わりや、太陽光発電などを学びます。その他「かわさきエコ暮らし未来館」とメガソーラーを展望スペースから見て学ぶ施設見学や公開講座の「環境都市推進講演会」を受講。地球環境について、私たちができることを一緒に考え、行動しましょう。

▼日程 表のとおり▼対象 市内在住・在勤・在学で16歳以上の方▼定員 20人(申込順)▼国 市・あやせ環境ネットワーク▼課 10月2日~24日に環境政策課 ☎70・5620



▲安全を守る「ドクターイエロー」  
吉岡にある見はらし場から、10日に1回程度、めったに遭遇できない「ドクターイエロー」を捉えました。東京・博多間を高速で走行しながら架線やレールなどを点検し、新幹線の安全運行を支えています。鉄道ファンの人気を集めています。  
【高橋 元・広報まちかど特派員】



▲珍しい「花筏」発見！  
大上の伊藤正良さんが花筏の花を育てています。人が筏を操るのに似ているところが、その名の由来だそうです。花の実が付くことは非常に珍しい現象とのこと。心安らぐ花筏でした。  
【吉江 旭・広報まちかど特派員】

街角アルバム  
四季折々



▲あやせの瓢箪  
深谷中の一戸さん宅に、伸び伸びと育ったヒョウタンがなっており、中には身の丈60cmの超特大もありました。綾瀬の地場野菜の「ひょうたんかぼちゃ」や落合の地名にも「瓢箪転がし坂」があったりで愉快です。  
【馬場 正勝・広報まちかど特派員】



▲道志会生涯学習講座  
毎月1回開いている生涯学習講座。8月22日は「綾瀬かるた教室」と題して、講師の高橋元さんが、14人の受講生を前に、いつもの小学生の授業とは別の視点から春日局や小園のお銀さま、びわみ堂など郷土の歴史を中心に詳しく説明しました。流ちょうな語り口に惹かれた、あっという間の2時間でした。  
【近藤 秀敏・広報まちかど特派員】



▲流しそうめん  
夏休みも終わりの8月30日、蓼川子ども会のイベントがありました。早朝から竹とそうめんの準備をして映写会の後に流しそうめん！参加した120人の子どもたちは、流しそうめんに舌鼓。楽しい夏休みのひとときを過ごしました。  
【大滝 隆司・広報まちかど特派員】



▲昔懐かしい手作りおもちゃに大喜び！  
8月27日、落合キツツキの森でサマーフェスタが開催されました。参加した親子は森を管理する委員会が用意した竹とんぼや水鉄砲、笹舟などの昔懐かしい手作りおもちゃで汗だくになって遊び、楽しい1日を過ごしていました。皆さんお疲れさまでした。  
【福島 順一・広報まちかど特派員】

▶キアゲハ  
ボク生まれたてだよ！庭のミツバの葉についていたキアゲハの幼虫を保護して育てたら、さなぎから無事にきれいな蝶になりました。なかなかいとおしいものです。8月、綾西地区で。  
【段木 武・広報まちかど特派員】

